

平成 27 年度事業計画

平成 17 年度からの長期 10 ヶ年計画の 10 年目を迎えた 27 年度事業計画の特徴は、平成 26 年度事業の目標であった「人を育て遺してゆく」ことを、さらに推進してゆくことであるが、道内 179 市町村の半数に作業療法士が不在であることへの対応にある。「作業療法士不在地域ゼロ作戦」に向けて、以下の 4 本柱の実現が基本である。

①組織強化

平成 27 年度末にて会員データの一元管理に向けた JACCS カードへの完全移行。
地域作業療法推進委員会の機能を基に地域部を組織し、事業部や支部との機能の調整。
4 地域化にともなう各支部間、支部内の活性化、協会のパイロット事業の有効活用。

②質の向上

学術部、教育部。支部、地域部、事業部が連携して、各種の研修・講習会、三階建て「地階；地域系、一階；MTDLP 系、二階；OJT 系」研修講習会などの開催。

③職域拡大

協会のパイロット事業を活用して各自治体への挨拶、啓発資料作成などを執行。
各自治体で地域のケア会議や地域支援事業などに参画。
特別支援教育や認知症支援などを含め地域法包括ケアシステムに向けた事業を推進。

④社会貢献

複数名の各市町村担当や地区長などを育成・組織化し、各地域ケア会議、包括支援センター業務などを、パイロット事業とともに展開。
北海道リハビリテーション 3 団体連絡協議会として、道、各自治体にアプローチ。

⑤道士会外務

協会と協定書を締結し、効率的かつ効果的な運営（会員データの共有など）を図る。
災害対策として Do-RAT、JRAT、ナショナル・レジリエンス推進協議会と連携。

【事務局】

[総務部]

1. 会議運営

- ・ 平成 27 年度定期総会の開催、常任理事会開催（年 3 回）、定例理事会開催（年 3 回）、臨時理事会開催（年 3 回）、三役会開催（年 8 回）支部部局連絡会議開催（年 2 回）

2. 会員基本データの保守・管理

3. 定期刊行物の発送及び保管

4. 公文書接受・発行

5. 各種規程の見直し及び新規規程策定

[財務部]

1. 平成 27 年度予算執行の管理

2. 平成 27 年度中間決算・補正予算の検討

3. 平成 27 年度収支決算書の作成

4. 平成 28 年度予算案の作成

【調査部】

1. 部局会議の開催（2 回/年、その他メールにて実施）

2. ホームページメンテナンス

- ・ ホームページ上でのカード決済システム検討、導入

- ・ google グループメーリングリストに代わるサービスの検討、メール配信サービスの再導入
- ・ その他、必要に応じたコンテンツの修正・追加、運用上の課題について調整

【渉外部】

1. 行政、他団体関連事業への協力・提言
2. 儀礼・新年交礼会出席
3. 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士連絡協議会との連携
4. 他団体等への委員・講師派遣・後援協力
5. 平成 28 年新年交礼会の企画・運営
6. 公共事業関連の情報収集等
7. 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施
8. [三士会での連携により活動](#)

【学術部】

[編集委員会]

1. 平成 27 年度 機関誌[北海道作業療法]の企画・編集・発行（年 4 回）
2. 投稿論文促進の取組みの継続

[第一学術課・第二学術課]

1. 公益社団法人の未来を創る学術と教育の連携（重点課題研修）について
 - ・ 重点課題テーマの企画（教育部との協業）
 - ・ 重点課題研修会の実施・査定
 - ・ 各テーマにおける学術的蓄積と会員への還元方法の検討
2. 学術研究助成金について
 - ・ 平成 26 年度学術研究助成金報告書の公開（編集委員会との協業にて）
 - ・ 平成 27 年度学術研究助成金の助成
 - ・ 平成 28 年度学術研究助成金の募集・選考審査
 - ・ 学術研究助成金の指定課題の検討
3. 学術的基盤強化に向けた方法論の検討と運用

【教育部】

1. 講習会開催 14 回 札幌 5 回 各支部 1 回
2. 現職者共通研修 5 回 各地域 1 回 事例発表 1 回
 - ・ 道南を除く 3 地域が 2 日間 8 テーマ開催
 - ・ 道南は年間で 8 テーマ開催
3. 現職者研修（協会の現職者選択研修を兼ねる）の開催
 - ・ 札幌 4 回
4. PT/OT/ST 合同研修会
 - ・ 札幌 1 回

5. 重点課題研修の運営
 - ・ 札幌 6 回
6. 支部主催現職者共通研修会および講習会開催の援助
7. 生涯教育制度の管理運営
 - ・ 現職者共通研修「事例報告」の SIG 認定ポイントの運営
 - ・ SIG の協会登録
8. 会議
 - ・ 教育部三役会議 1 回
 - ・ 教育部企画会議 2 回
 - ・ 支部教育部長との教育部全体会議 3 回

【福利部】

1. 新会員歓迎会の開催
2. 福利イベントの開催
3. 団体保険管理・運営、各種必要保険の調査
4. 施設情報の管理
5. 倫理委員会の設置・会員への周知
6. 第 46 回北海道作業療法学会での託児運営実施
7. 福利相談
8. 平成 28 年度新卒者への士会入会勧誘の実施

【広報部】

[広報部広報課]

1. 道士会ニュース（奇数月）年 6 回の編集発行、web データの提供
2. 道士会事業のデータ保存、資料提供等の協力（刊行物、写真、広報）
3. web 広報活用の検討、推進
4. 支部広報部との連携
5. ガイドラインの作成・更新（広報課マニュアル、ニュース編集要点等）

[広報部企画課]

1. リーフレット補充
2. ノベルティ作成
3. イベント備品の刷新・補充
4. 啓発資料の作成・補完
5. ミニさっぽろコンテンツ更新
6. 「uturu」作成(年間 1 回)と広報効果の検証

【事業部】

一般市民に向けた公益的活動，OT 志望者を増大するための啓発活動，作業療法士が直面する今日的課題の解決に役立つ取り組み，支部連携強化などを計画．特に作業療法啓発の方法を各支部と共有し，

啓発事業ガイドラインを作成する。また、地域作業療法推進に向けたモデル的事業を検討。

1. 公益的活動：

- ・ 道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」における「福祉教育アドバイザー」登録および派遣協力
- ・ いきいき福祉社会 健康フェア 2015 参画
- ・ 北海道医療技術者団体連絡協議会主催のパネル展に参加
- ・ 町内会などを対象に実施している出張講座の支部実施の推進

2. 啓発活動：

- ・ 作業療法啓発事業として、今年度の開催コンセプトの提示と、他支部開催の支援、作業療法啓発市民公開講座モデル事業の支援、作業療法啓発事業のガイドラインの作成
- ・ 新会員に対し、各部と共同して新人会員ガイダンス(4/25)を実施
- ・ OT 見学が可能な施設一覧を道内高校に配布
- ・ 広報部と連動して「uturu」を道内高校に配布
- ・ 札幌市 小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参画

3. 今日の課題への取り組み：

- ・ 生活行為向上マネジメント普及講習会の企画および実施(道内6か所で実施予定)

4. 支部連携強化

- ・ 連携強化および課題共有のための支部事業部長と士会事業部との会議を年2回開催。今年度事業計画の進捗状況の把握、来年度事業予算の検討

5. 地域作業療法推進に向けたモデル的事業の検討

- ・ これまで展開してきた啓発事業やコンテンツを利用して、モデル的に包括支援センター等への地域作業療法の啓発を図る。

【保険部】

1. 医療・介護保険に関する情報収集

- ・ 各関係各所等から情報収集

2. 士会員への情報提供

- ・ 保険部メーリングリスト、士会ニュース・士会ホームページ上へ情報提供：適宜掲載

3. 士会員への保険相談、その他

- ・ ホームページや事務局によせられた相談への対応
- ・ パブリックコメントの意見提出

4. 保険関連の研修会の開催

- ・ 28年診療報酬改定に向けた研修会を実施予定(2月下旬～3月上旬)

【常設委員会】

[総会議事運営委員会]

1. 平成27年度定期総会開催準備及び運営

2. 委任状回収率の分析と平成27年度総会に向けての検討・準備

[学会評議委員会]

1. 平成 27 年度 第 46 回学会の支援
2. 平成 28 年度 第 47 回学会の支援
3. 平成 29 年度 第 48 回学会の支援
4. 平成 30 年度 第 49 回学会の学会長候補の選出
5. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
6. 平成 27 年度 第 46 回札幌学会の参加者の動向調査（学会実行員会）
7. 北海道作業療法学会法人化についての検討

[選挙管理委員会]

1. 平成 27 年度役員選挙の開催

[企画調整委員会]

1. 住宅改修WGの運営
 - ・ 改修例を士会 HP や学会等にて報告
2. 特別支援教育WGの運営
 - ・ 会議を 1 回実施し、パンフレット作成に向けた活動を行っていく
3. 理事会等での議案に対し、その都度対応していく

【特設委員会】

[規約検討委員会]

1. 定款変更に伴う規約・規程の修正
2. 新規規約・規程の作成
3. 規約・規定集の作成

[白書委員会]

なし

[災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立て
2. 災害対策マニュアルの完成および周知
3. 災害リハビリテーション推進協議会への参加
 - ・ 会議への参加及び講習会の開催

[地域作業療法推進委員会]

1. H26 年度の市町村あいさつ訪問事業をあしがかりに、地域ケア会議参画、地域支援事業の支援を拡大していく。
2. 地区長・市町村担当者の養成のため、H27 年度は市町村担当者会議・OJT 講習会を 6 回企画・実施予定。引き続き OT 協会パイロット事業を活用
3. MTDLP の普及啓発のため、26 年度を上回る回数を企画

【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催（6，1月）
2. 各支部の年度活動計画・報告、年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約と調整
3. 理事会と支部間の連絡調整
4. 各部局・委員会と支部間の連絡調整
5. 地域長・地区長・市町村担当者の把握、理事会との連絡調整
6. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域長連携会議の開催，OJT講習会の開催，市町村訪問挨拶事業の集約
- 7 生活行為向上マネジメント講習会 4地域で協力開催

[札幌支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、ブロック連絡会の開催
3. 広報誌の発行
4. 道士会主催支部企画講習会、現職者共通研修会の運営
5. 健康祭り・医団協パネル展・O Tの日啓発活動・他地域イベント活動への参加
6. 出張講座への講師派遣 8回
7. 外部関係機関への会員派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[後志支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. 健康祭り、地域イベント活動への参加
6. 後志地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[石狩支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、支部懇親会の開催2回
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の運営協力
5. 千歳健康祭り・北広島健康祭りへの参加、市民向け講座・意見交換会の開催
6. 外部関係機関への会員派遣
 - ・ 千歳地域在宅医療多職種連携協議会
7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[空知支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行2回、役員用掲示板の管理、支部交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の運営協力
5. 外部関係機関への会員派遣
6. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[日胆支部]

(1) 苫小牧地区

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、地区報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. ひだか健康まつりへの参加、啓発活動の企画
6. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

(2) 室蘭地区

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、地区報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. リレーフォーライフ事業の参加
6. 西胆振地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道南支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営2回
5. OTの日啓発事業の企画運営
6. 各病院・施設における地域支援事業の把握、会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり
7. 南渡島地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣、各団体後援協力
8. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地区長会議の調整

[十勝支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営、現職者共通研修の運営協力
5. 福祉フェスティバルへの参加、講師派遣事業の実施
6. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[根釧支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議、第4回全道研修会運営委員会の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力 第4回全道研修会の開催
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）
6. くしろ健康まつり、厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル、他地域イベント活動への参加
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道北支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会・意見交換会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行6回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営、現職者共通研修会の運営協力
5. 旭川市健康まつりの企画運営、OTの日啓発活動の企画運営、他地域イベント活動への参加協力
6. 道士会事業部・道北支部市民公開講座モデル事業の企画運営
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[網走支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催、福利イベントの企画運営
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力

5. 啓発活動として地域経済情報誌への記事掲載
6. 道士会事業部主催研修会の開催、健康まつりへの参加、高校への進学出前講座の開催
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握